2025年度 教育学科 出張講義 一覧

No.	講義タイトル	講義内容	担当教員	講義形式	開催曜日（前期）※	開催曜日（後期）※	備考
1	AI社会でかしこく学ぶために	AI（人工知能）の急速な進化は、私たちの働き方・学び方にさまざまな変化をもたらしています。講座では、生成AIの基本的な仕組みや社会に与えている影響を概説した上で、人の学習に与える影響、適切な使い方、身につけていくべき力について議論する場を設けます。	稲垣忠	聴講形式	水・木	火・木	
2	探究する学びを探究しよう	探究学習では、生徒自ら課題を発見し、解決の方向性を定め、情報を集め、整理・分析し、得られた知見を他者と共有することで、、自ら学ぶ力や自分と社会のつながりを見出していく学びです。講座では、生徒の皆さんの探究を通した成長や困りごとを共有し、より豊かな探究に取り組むヒントを探ります。	稲垣忠	聴講形式	水・木	火・木	
3	英語のしくみ	英語と日本語の間には共通点もありますが、1対1で置き換えられない相違点も多いため、英語は難しいと感じる人もいるのではないでしょうか。この講義では、音声、語彙、文法、語用などのなかから日本人が苦手意識を持ちやすい項目を取り上げて解説します。英語のしくみを知れば英語学習も楽しく、楽になるかもしれません。	大友麻子	聴講形式	木	月	
4	世界のいろいろな英語	英語は世界の公用語といわれますが、実際は様々な英語が話されており、World Englishesと複数形でよばれます。この講義では、世界の英語の多様性とその背景をご紹介します。また、それを踏まえ、私たちはどのような英語を身につけたら良いかを考えます。	大友麻子	聴講形式	木	月	

No.	講義タイトル	講義内容	担当教員	講義形式	開催曜日（前期）※	開催曜日（後期）※	備考
5	射影量に関する思考と論述・記述の改善	射影量とは、割合や速さ等の量のことです。到達度が低いと認識されている射影量に関する文章題の記述式問題に、より正確に解決する方法や的確に記述・論述するためには、どのようにすればよいのでしょうか?新しい解決方法として、高い正答率を実現する「乗除数量関係図」を用いる方法により、具体的な解決方法を習得します。	加藤卓	演習形式	木	火、木	
6	展開図か否かの判断を形式操作で行う創造的・発展的な学習	ヘキソミノ(正方形 6 枚の並び)35 種には，正六面体の展開図が 11 種あります。展開図か否かの判断を，念頭操作でなく形式操作で瞬時に行う思考方法を創造的・発展的に学習します。	加藤卓	演習形式	木	火、木	
7	教育の現状と課題に向き合う教師	子供の育ちや学びに関わる「教育」という仕事には、他に代えがたい魅力がたくさんありますが、他方で特有の難しさも認められます。この講座では、将来教育に関わる仕事を目指す高校生のみなさんを対象に、まずは教育学の「幅広さ」を理解し、そのうえで「教師になるために必要なこと」とは何かを考えてみます。	紺野祐	聴講形式	金	金	
8	「道徳」の授業づくりを体験しよう	小学校では 2018 年度から、中学校でも 2019 年度から、学級担任が授業を行う「道徳」が「教科」になりました。本講座では、このように近年ますます重要視されてきている道徳の授業づくりの一端を体験することで、学校教育（とくに義務教育）の意味や役割について考えを深めてもらいたいと思います。	紺野祐	聴講＋実習	金	金	

No.	講義タイトル	講義内容	担当教員	講義形式	開催曜日（前期）※	開催曜日（後期）※	備考
9	授業のユニバーサルデザイン ～模擬授業を通して～	授業のユニバーサルデザインとは、学力の優劣や発達障害の有無にかかわらず、すべての子どもが、楽しく「わかる・できる・探究する」ように工夫・配慮された通常学級における授業のデザインのことです。模擬授業の例を通して、子どもたちが「わかる・できる・探究する」授業の組み立て方を解説します。	佐藤正寿	聴講と演習	火	火	
10	教師力をどのように高めるか	教師として身に付けるべき力は数多くあります。授業力や学級経営力だけではなく、仕事術や自己研鑽力も大切です。時には保護者からの要求に対応する力も必要です。これからの社会に求められる教師の力は何か。その力はどのようにして身に付けたらいいか、考えてみましょう。	佐藤正寿	聴講形式	火	火	
11	早期外国語教育について	2020 年から小学校では 3 年生から外国語活動が始まりました。この授業では、日本の外国語教育の概要を紹介し、特に小学校の外国語教育に焦点を当て、どのような取り組みが行われているのかを紹介します。使用されている教材や活動を取り上げ、比較的年齢の若い学習者の外国語習得について考えます。	清水遥	聴講形式	月	月	
12	母語習得と第二言語習得	皆さんは自分が初めて話した言葉を覚えていますか？私たちはどのようにして言語を身につけたのでしょうか。母語の習得と第二言語の習得は何が似ていて、何が違うのでしょうか。これまでの研究から明らかになったことを踏まえ、一緒に考えてみましょう。	清水遥	聴講形式	月	月	

No.	講義タイトル	講義内容	担当教員	講義形式	開催曜日（前期）※	開催曜日（後期）※	備考
13	「いのちの教育」とは何か？	現在、学校教育で行われている「いのちの教育」について、その背景や方法・内容について解説します。「いのちの教育」を実践する教師の実例を挙げながら、どのような意図でどこを目標として目指しているのかを踏まえながら、その手法や考え方を批判的に考察します。そして、その思想的な背景や現代的な課題にも踏み込みます。	清多英羽	聴講形式	月	月	
14	18 世紀の西洋教育思想を学ぼう	18 世紀の教育思想家の代表的な諸説を、教育史の一つの物語として解説します。フランスの思想家ルソーから始め、スイスの教育実践家ペスタロッチの影響力を考察し、ドイツの哲学者フィヒテの国民教育思想を近代教育思想のひとつの頂点として検討します。近代教育思想が日本の現代教育の出発点になっているという視点から、教育思想を読み解きます。	清多英羽	聴講形式	月	月	
15	幼児および児童の発達について	講座では幼児期や児童期の発達を理解し、小学校・保育所・幼稚園・認定こども園等の集団活動の場における子どもたちの育ちに寄り添った支援や指導について考えてみたいと思います。また支援におけるケースカンファレンスのあり方等についても考えてみたいと思います。	高橋千枝	講義形式	木	木	
16	保幼小連携について	子ども達の育ちや学びの連続性を捉えながら、保幼小連携について考えてみたいと思います。とりわけ児童期初期の生活科を中心とした合科的・関連的なスタートカリキュラムや幼児期後期のアプローチカリキュラムの重要性についてみなさんと一緒に考えてみたいと思います。	高橋千枝	講義形式	木	木	

No.	講義タイトル	講義内容	担当教員	講義形式	開催曜日（前期）※	開催曜日（後期）※	備考
17	自然災害から身を守るために	東日本大震災の教訓を生かすために、様々な自然災害を想定して考えます。風水害、津波、雷、火事など、災害によって安全な場所は異なることを、自然科学の視点から、具体的な事例を通して考えます。	長島康雄	聴講と演習	水	火	
18	教師から見た授業・児童生徒から見た授業	コミュニケーション研究の手法を用いて授業中の会話の分析手法について解説します。学校で学んだ経験は誰もが持っていますが、立場を変えて教師の視点で教室内での会話を分析し、より良い授業を考えます。	長島康雄	聴講と演習	水	火	
19	音楽教育のユニバーサルデザイン	楽譜の読み書きや楽器の演奏といった特別な能力が不可欠のように思われている音楽教育に対する固定観念を変える実践を行います。参加者と「誰でも参加できる音楽」をどのように実践することができるか、考えていきます。	松本進乃助	実習	火	月	車椅子で講義が可であること
20	障害とともに現代社会を生きる	障害とは何でしょうか。個人の身体的な特性を指すのか、そうした状況をつくり出している環境を指すのか。私自身が障害と向き合いながら、どのように社会と関わり生活しているのかを共有しながら、障害の所在について考える。	松本進乃助	聴講	火	月	車椅子で講義が可であること
21	第二言語習得研究に基づく効果的な英語学習法	人が母語以外の言語を身に付けることを研究対象とした研究領域があります。第二言語習得研究(second language acquisition/SLA research)と呼ばれるものです。この研究領域において明らかになっていることに基づいてどのような英語学習や英語指導が効果的なのか実践的に考えてみます。異文化間能力としての英語力とはどのようなものかについても考察します。	村野井仁	聴講形式	木	木	

No.	講義タイトル	講義内容	担当教員	講義形式	開催曜日（前期）※	開催曜日（後期）※	備考
22	メディアを介した日本語と英語の違い	映画の字幕や吹き替えを具体例にしながら、メディアに見られる英語と日本語の違いを紹介します。また、その違いの裏にある価値観の違い及び異文化間理解のための考察を行います。	ロング・クリストファー	聴講形式	月	月	
23	言語表現における英語と日本語の違い	依頼などの表現を具体例にしながら、日本語と英語の違いを紹介します。また、その違いの裏にある価値観の違い及び異文化間理解のための考察を行います。	ロング・クリストファー	聴講形式	月	月	
24	学力について考えよう	アクティブ・ラーニングが小学校から大学まで導入されることで、授業のあり方が大きく変わろうとしています。今、求められる学力とは何なのでしょうか？　この授業では、学校教育が保証する学力がどのように変容しているか、OECD の PISA 調査を例に、リテラシー（読み書き能力）からコンピテンシーに変容していることを確かめていきます。そして、その授業作りの一端にも触れていきます。	渡辺通子	聴講形式	火、木	木	
25	俳句・ハイク・HAIKU	俳句は、日本の伝統的な言語文化のひとつです。でも今ひとつよくわからないという人が多くありませんか？　実は俳句は海外の学校で言語教育の一環として使われてもいるのです。この講義では、日本語の俳句と英語 HAIKU の違いや教科書に登場する俳句を読み味わったり、実作したりして、俳句のもつ楽しさを実感します。	渡辺通子	聴講形式	火、木	木	

※　「開催曜日」について

(1) 本学の授業開講期間に出張講義を行う際の開催曜日の目安となります。

(2) 「前期」は本学の「前期授業開講期間」を指します。

(3) 「後期」は本学の「後期授業開講期間」を指します。

(4) 開催曜日であっても都合により出席できない場合があります。

(5) 授業休講期間（夏休みなど）の講義開催曜日は不定となります。

(6) 本学の学事暦は本学ホームページ（https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/campuslife/schedule.html）をご確認ください。